

11. 江戸期の民衆思想

○町人の思想…

- 石田梅岩[1685-1744]もと農民の子。若くして商家に奉公に出され、43歳で学問に専念し、**心学**を創始。
[著書]『**都鄙問答**』(問答形式で町人徳を平易に説く)
 - ・**心学(石門心学)**…庶民のための平易な生活哲学。神道・仏教・儒教などの教えを、梅岩の生活体験に基づき融合し、町人の徳を説いた。(特に、商人の利潤追求を認めたところは、カルヴァンの職業召命観と相通じていると私は思う。(「商人の買利は士の禄に同じ」「先も立ち、我も立つ」))
 - ・**正直・儉約**…商人の道を中心となる徳目。これは、商人のみならず普遍的な徳目であると説いた
正当な仕方**で利益を上げる**→**正直(公正さ)**・「先も立ち、我も立つ」(互助)
物と人とを有効に生かす→**儉約**・「**ときにあたり法にかなふやうに用ゆる事**」
 - ・「**商人の買利は士の禄に同じ**」『都鄙問答』…「士農工商」の身分制での商人蔑視への批判。商人が生産せず、流通によって利益を得るのは、武士が生産活動を行わないのに俸禄をもらうのと同じと主張
 - ・**知足安分**…士農工商の分は、社会的分業であると考え、**それぞれの身分に満足し、身の程をわきまえ、正直と儉約に生きるべきである**という考え。蔑視されがちな商人を擁護する理論的基礎
- 鈴木正三[1579-1655]仏教復興を志し、あらゆる職業が仏の働きを具現化しているとみなす(職分仏行説)(これも職業召命観と相通じているように見える) 勇猛さを強調した仁王禪で有名。[著書]『**万民徳用**』
- 西川如見[1648-1724]江戸期の天文暦算家。吉宗に招かれ天文学の講義もした。著書『**町人囊**』では、平等な人間観に基づき、町人生活の意義を積極的に捉える。
- 富永仲基[1715-46]江戸中期の儒学者。懐徳堂(大坂にあった自由な気風の塾)に学び、仏教・儒教・神道をそのまま受け取るのではなく、それらの歴史的な成立過程を明らかにする思想史のアプローチを行う。加上説(古い考えには、沢山の後世の研究が加えられ、初期の説を探る事は難しい)を提唱
- 山片蟠桃[1748-1821]江戸後期の町人学者。懐徳堂に学び、合理思想を説く。地動説を唱え、物価の変動は需要と供給で決まると唱える。迷信を否定し、徹底した無神論である無鬼論を唱える
- 井原西鶴[1642-93]江戸前期の浮世草子作家。**享乐的現世**を写す小説を書き、町人文学を確立。作品中には、正直・儉約などの町人徳の表現も見られる
- 近松門左衛門[1653-1724]江戸中期の浄瑠璃・歌舞伎脚本作家。義理・人情の間のジレンマに苦しむ人間の姿などを鮮やかに描いた。
 - ・**義理・人情**…義理：人が他者と関わりを持つ際に行うべき道徳。公的・社会的制約
人情：人間的な情愛

○農民の思想…

- 安藤昌益[?~1762]東北八戸の医者・思想家。百姓の立場から封建制度や身分制度を批判
[著書]『**自然真営道**』(万人直耕の**自然世**をめざし、**法世**(万人直耕することのない搾取と差別の社会。当時の封建社会はこの典型)を厳しく批判。
 - ・**自然世**…昌益の説く理想社会。大自然に従い、すべての人が耕作を行い、衣食住を自給する平等な社会。反封建的なユートピア社会である。昌益は「土」が万物の根源であるという自然観を持った
 - ・**万人直耕**…すべての人が直接農業に関わり、自給自足すること。武士・商人・工業人は自ら耕作せず百姓の作る食糧に頼る**不耕貪食の徒**であるとし、封建社会を否定
- 二宮尊徳[1787-1856]江戸末期の農政家。貧困の中で、自家を再興し、農村復興・開拓などに従事
 - ・**報徳思想**…尊徳の根本思想。**自分の存在は天地・君・祖先などの徳のおかげ**だとし、徳をもってその恩に報いねばならないという考え
 - ・**天道・人道**…農業は自然の営み(天道)と人間の働き(人道)の両者の働きに基づくという考え
 - ・**分度**…報徳の具体的な在り方。自分の経済力に見合った合理的な生活設計
 - ・**推譲**…社会の生産力を拡大するために、儉約で生まれた余裕を人に譲り、将来のために蓄えること

センター問題に挑戦! No.11 (2008年追試) [や易]

安藤昌益は、万人が土を耕して生活する平等社会を理想とし、**13**への復帰を主張した。二宮尊徳は、人間の存在が君・親の広大な徳に支えられていると考え、「農は万物の大本」とであると説いた。また尊徳は、荒廃した農村の復興にも尽力し、そのためには**14**が必要であることを強調した。

文章中の**13**・**14**に入れるのに最も適当なものを、次の①~④のうちから一つずつ選べ。

13 ① 小国寡民 ② 自然世 ③ 知足安分 ④ 古道 **14** ① 分度 ② 節制 ③ 良知 ④ 加上

[No.10の答] ④ ①×全文⇒平田篤胤(復古神道) ②×高く直き心⇒賀茂真淵 ③×全文⇒柳田國男